

DEIM Forum 2009 論文集 L^AT_EX 2_ε クラスファイル

サブタイトル

山羽 花子[†] 妻恋 太郎^{††} 静岡 英夫^{††}[†] 第一大学工学部 〒105-0123 東京都港区山田 1-2-3^{††} 大阪株式会社開発部 〒565-0456 大阪府吹田市河田 4-5-6E-mail: [†]hanako@deim.ac.jp, ^{††}{taro,hideo}@forum.co.jp

あらまし DEIM Forum 2009 論文集のテンプレートファイルです。

キーワード L^AT_EX 2_ε, アスキー版 pL^AT_EX 2_ε, タイピングの注意事項

DEIM Forum 2009 Class File

Subtitle

Hanako YAMAHA[†], Taro TSUMAGOI^{††}, and Hideo SHIZUOKA^{††}[†] Faculty of Engineering, First University Yamada 1-2-3, Minato-ku, Tokyo, 105-0123 Japan^{††} R&D Division, Osaka Corporation Kawada 4-5-6, Suita-shi, 565-0456 JapanE-mail: [†]hanako@deim.ac.jp, ^{††}{taro,hideo}@forum.co.jp**Abstract** Paper format for DEIM Forum 2009 Proceedings.**Key words** pL^AT_EX 2_ε class file, typesetting**1. タイトル・概要に関して**

1 ページ目上部には、タイトル、発表者氏名、所属、住所、メールアドレス、キーワードの和文と英文及びあらまし (和文 300 字程度、英文 100 語程度) を、それぞれ記述してください。

下記のコマンドで講演番号を挿入して下さい。

```
\papernumber{DEIM Forum 2009 XX-Y}
```

XX はセッション番号 (例: 1A, 3B), Y はセッション内での発表順 (1, 2, ...) です。番号についてはプログラムをご覧ください。

2. 原稿提出枚数

所定のページ数を厳守してください:

- 一般論文発表、および、一般論文発表+インタラクティブ発表: 4~8 ページ
- インタラクティブ発表: 2~6 ページ

3. 原稿の書き方

原稿のスタイルは、A4 サイズで、9 ポイントのフォントを使用し、2 段組み、シングルスペースとして下さい。

文 献

- [1] 田中一郎, 鈴木二郎, ウェブとデータベース, DEWS 2008.
- [2] e Tanaka and J. Suzuki, "Web and Database Technologies", Proc. of ACM SIGMOD, pp. 10-22, 2010.